

stage



二次会を終え、三次会に向かう山田氏(左)。
(photo by : chieko kawagoe)

おみつつあん!

やっぱり今夜もねむれんよ!

夜の十一時にモスのアイスコピーLサイズ飲んだら、今二時だつツーのに、目、閉じない。

いや、閉じない方がいいんだけどさ、この原稿、今日中に出さなきゃいけないからさ。

でも、書くことがあるんならまだしも、何を書こうかも二時間も迷つてるのに一行も書けないんだからね。ウケ狙おうとしちゃってるせいかなあ。

だつてアミューズと言ったら八戸じゃみんな読んでるし、でもこの文字だらけのコーナーは読む人は少ないだろうから、そんなに気取ることもないだろうけれど。

しかし、飲み屋の人ってきれいな人もいるし、個性的な人もいるし、すごいいろいろいるんだけど、みんな儲かっているのかなあ。

あんなにいっぱい店あって、大変でしょうね。

八戸ってすげーな。

感心してもしようがないんだけど。

どうしよっかなあ、六月二十五日にペンスタで芝居やることにし

てるんだけど、その事でも書こうかなあ。

でも内容書いちゃったらつままないし、かと言ってもつたいぶつても何様よってかんじだし。

芝居も同じでさあ。誰にでもうけようと思えば何にもできなくないし、わかる人にだけわかればいいやつと思えば、お客さん呼べないから赤字になっちゃうし。

もつこく簡単にできないもんかねえってペンさんよく言うけど本当そうだよ。

昔の家ではさ、親戚、近所集まって、手拍子してれば、誰かが唄や踊りをはじめたりしてた訳ですよ。今でも外国とか、まあ日本では沖縄とかさうだけど、どうして人前で唄や踊りが恥ずかしいと思うようになったのかなあ。もつこ自然な欲求だったんじゃないかなあと思うんだけど。

なんか、すごーく、物事を深く考えていなきゃいけないとかそういう言い方する人もいて、それはそれでわかるんだけど、言いつ放しはだめだよな。

やりたい人はやればいいんだ。それで見たい人が見ればいいでしょ。

みんなどうせ、自分は特別な価値ある人間だつて思つて、いかにそれを証明するかつてことに人

生の大半を注いで生きてる訳だから、ライブでも演劇でも、やればいいんだよ。

やれるならね。ただ、そのやる事にどれだけ自分が本気になるかで、自然に淘汰されていく訳だから。

あーどうしよう。ゼンツェンツェンねむくならない。貨物列車が行つたよ。

東京につながってるんだね。私が今日会社に行く頃には、今走つて行つた貨物列車は、東京でバラされてるんだ。

フシギだね。ところであの人今ごろどうしてるかなつてフツフはねてるよな。留守電きいたかな。返事くるかな。

人を好きになると、何か自分の自信がなくなるから、嫌なんだよなア。

ここんとこずーつと連敗だし。失恋癖がついてるかもしれない。どうする。もう三時になるぞ。ねないと日中やばいぞ。カフェインってすげーな。

だから感心してる場合じゃないつツの。どこいったんだ、パイレーツ。日本ってすげーな。忘れん坊大団だなあ。私もいつか忘れられるんだろう

なあ。それでいいでしょう。生きてるだけで、何かの役に立ってるし、毎月お金動かしてるし、いろんな物を消費してる。

作る人はつかじや世の中回らないからね、うまくできてるよね。あ、今やつとあくびでたよ。

さっきの貨物列車は三戸くらいまで行つたかな。今太陽はどの辺を照らしてるんだらう。

私が一度も拝まないのにこうして毎日太陽がでてくれるのは、きつとよその国の人達が何倍も拝んでいるからだらうね。

たまに手を合わせなきゃね。しかし、太陽もいつまで燃えて

いるんだろうか。誰が面倒みるんだろうか。いつだったか、空一面にUFOが飛んできて、そこから降ってくる光が脳に浸みて、みんな死んでしまふ夢を見たんだ。

まるでひとすじの水が頭皮を伝つてこめかみに流れてくるようなそんなリアルな夢だったんだ。

目が覚めたら、泣いていたよ。あんなことがいつか本当に起こりそう、そんな事を考えている間にも、貨物列車は東京に近づいて、太陽は私に近づいている。

このままだつても日々が続いて行きますように。

あの人から今日、電話がきますように。

日々。日々。

文／山田景子

6月のFriday Amusement Negative Shop

■18日(金) 280回
「盛貴嗣ライブ」

■25日(金) 281回
「ラブアンドキープ」

※作・演出・主演：山田景子

何をやってもうまく行かない女。やることなす事全て裏目に出る。このままトシをとって、家族にじゃまにされ、職場で疎まれ世間に冷たくされ、孤独な死を遂げるのではと不安な日々を過ごしていたそんなある日、思いも掛けない人物が現れて……

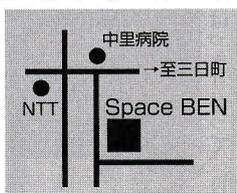
6年前、パラボラでキャメルーン(現バンドフジ 他)とジョイント公演したあの話題作「クリスマスライブ」の続編!のような物。アカデミー候補作!ではない。

●FANS番外編

■17日(木) 午後7時30分～「西尾まさきライブ」

大人2,000円、高校生以下1,500円(当日券はプラス500円)

※全て午後7時30分～、料金500円



駐車場はございませんので、車のご来場はご遠慮下さい。(近くに西町書店駐車場有り)

Space BEN
八戸市柏崎1-11-8
☎&FAX 43-9876

FANSの番組につきましては、デーリー東北の「あすのメロ」「きょうのメロ」欄でご確認下さい。